

令和7年度

機械設計図面の見方・読み方研修

開催日時 8月21日(木)～9月11日(木)9:30～16:30
毎週木曜日の4日間開催

内 容 製造・技術から営業、調達部門までの図面利用者で、主に初心者を対象とした研修です。この研修の続編「機械設計図面の描き方研修」とセットで受講することで、製図の見方・読み方の知識、適切な製図作成の流れ、求められるスキルを確かなものにすることを目指します。

研修会場 名古屋市工業研究所（名古屋市熱田区六番三丁目4番41号）

受講お薦めの方
◇ 図面が読めなくて業務に支障が出ている営業・調達・購買担当の方
◇ 図面を見せられて的確な指示のできなかった管理者の方
◇ 図面に書き込まれている内容、記号の知識を得たい方
◇ これから機械系技術者を目指す方
◇ 新・旧JIS製図規格について再認識されたい方 等

●この研修の続編として「機械設計図面の描き方研修」を開講します。

双方の研修を受講される方を優先して受付させていただきます。

申込期限 令和7年8月7日(木)

		科 目	内 容
1 日 目	8/21 (木)	機械設計図面の基礎	○機械製図の概要 ○図面の様式 ○線・文字・尺度の表示法 ○図形の表し方(第三角法) ○演習問題1
2 日 目	8/28 (木)	寸法とサイズ公差	○寸法記入方法 ○サイズ公差(寸法公差) ○はめあい ○累積公差 ○演習問題2
3 日 目	9/4 (木)	加工方法 表面性状 幾何公差	○機械加工の概略(施盤、ボール盤、フライス盤) ○表面性状 ○幾何公差の概念 ○デーラム ○演習問題3
4 日 目	9/11 (木)	機械要素の表示 まとめ	○様々な記号(溶接記号、センター穴) ○機械要素の記号 ○機械要素部品(ねじ、歯車、ばね、軸受) ○図面管理 ○材料、表面処理記号 ○演習問題4 ○まとめ

講師 公益財団法人 名古屋産業振興公社
産業連携推進部 主幹 間瀬 好康

愛知総合工科高等学校校長（初代）、名古屋工業大学プロジェクト准教授、愛知工業大学客員教授等を歴任。
現在、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）ロボットAI部技術委員、
愛知産業大学造形学部スマートデザイン学科特任教授。

主催 公益財団法人 名古屋産業振興公社